

# S-mile 通信



人の価値とは  
その人が得たものでなく  
その人が与えたもので  
測られる  
インシユタイン

令和6年3月15日発行 第73号

発行/理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の 1

## 3月の新人研修

3/1(金)~3/6(水) 平日の四日間、新人研修を行いました。3か月ぶりの研修開催でしたが、今回はミャンマーから特定技能で見たお二人に加え、在宅・施設サービスで勤務する合計 5 名の方が参加されました。いつものように管理者や専門職による様々な講義が行われましたが、冒頭理事長からは法人の理念に加え、人生の考え方や行動に関して資料を用いながら説明をいただきました。

### 「ポジティブな言い換え」

#### 【ネガティブ】

頑固  
わがまま  
気が弱い  
仕事が遅い  
失敗ばかり  
単純



#### 【ポジティブ】

ブレない  
自分の意思がある  
思いやりがある  
仕事が丁寧  
学び多い  
素直

### 「なぜか運がいい人の特徴」

- ・言葉がキレイ
- ・メッチャ素直
- ・程よくテキトー
- ・チャレンジ大好き
- ・クシャクシャの笑顔
- ・「運がいい」と心から思い込んでいる



素敵、知的に見えます  
いつでも素直(クレド)  
完璧を求めない  
まずやってみること  
いつでも笑顔(クレド)  
プラス発想(クレド)

### 新人研修参加の皆さん



グリーンヒルズ東山  
きらめき/細井美沙さん



花みずき幸館  
鈴木千津子さん



グリーンヒルズ 東山ほほえみ  
モーティダーチョーさん



グリーンヒルズ 東山かがやき  
スマッシュエジンさん



東山苑デイサービス  
瀬川博行さん

## 慶成会ホームページのリニューアル

この度、慶成会のホームページをリニューアルしました。以前のホームページと比べ、ページ数が少なくなり画像が大きくなっています。以前のホームページを閲覧した方からは、探したい情報へなかなかたどり着かない、内容が重複している、連絡先が分かりにくい等様々な意見をいただいておりますので、全体的に内容をシンプルにしました。

トップページでは、紹介動画を下段へ移動し、写真のスライドしました。



アピールとして、新たに「慶成会の取り組み」ページを追加しました。



PETボトルキャップ回収活動



実習生の受け入れ

各事業所の紹介ページをサービス種別に分け、見やすくまとめました。



ブログはアップ順に紹介されますが、事業所別の検索もできます。



かがやきフロア図書



きらめきの街西ユニット犬アニマルセラピー

## デールカーネギー 人に好かれる六原則 「聞き手にまわる」

以前紙面で紹介したことのあるデールカーネギーですが、仕事や人生における人との付き合い方について書かれている『人を動かす』という著書は大変有名です。この中にある六原則で、今回対人スキルで役に立ちそうな内容を見つけました。

皆さんは他者との会話において「私は・・・」というセリフを連発していませんか？

相手に何かを伝える時、たとえその内容のすべてが伝わらなくても、自分のことをおしゃべりすることで心がスッキリした経験があると思います。一方的にこちらの話をするのは気楽ですが、反対に相手の話をじっくり聞くことは、実はとても大変で大切なことでもあります。

多くの人は「他人の話」を聞くより、「自分の話」を聞いてほしいと思っています。

- 相手の話を聞く時に、何を求めているのか理解できますか？
- 相手が喜ぶような質問ができますか？
- 口を挟まずに相手の話を最後まで聞くことができますか？
- 異議があっても我慢し、大きな気持ちで辛抱強く聞いてあげることができますか？



ただ漠然と相手の話を聞くのではなく、できれば誠意を持って心で聴くことが大事です。

ご利用者ご家族、子どもたち、そして職員同士・・・上手に聞き手にまわりたいですね。

## 科学的自立支援介護研究会

慶成会の取り組みとして力を入れている科学的自立支援介護ですが、毎月各施設の職員が集まり研究会が行われています。

また在宅サービスにおいてもデイサービスを中心にやわらぎの職員、こすもすや地域包括職員の方が一緒に研究会へ参加しています。これまでに合計 110 名の職員が研究会に参加し、マイスター修了書を発行、登録されました。

研究会では、自立支援介護の中核である基本的な4つのケア「水分」「排泄」「運動」「食事」を進めることで、利用者自身の日常生活動作を向上させ、認知症を軽減させる取り組みを学びます。

具体的には、アセスメントからご利用者の症状を見つつ認知症のタイプ判定を行い、タイプ別のケアを実践していきます。一定の効果が表れるまで時間を要するケースが多いですが、実際にグリーンヒルズ東山では自立支援介護を実践する中で徘徊症状が落ち着いた事例も見られ、一定の効果が検証されています。

在宅サービスの場合は、介護職員だけでなくご家族やご本人に関わる他サービス事業所の方々にも理解と協力をいただきながら、長期間にわたりチームで対応することが求められます。ご利用者の症状が好転しないようであれば認知症のタイプ判定の見直しを行ったり、対応方法を修正変更することもあるため、チームとしての根気力と地道な努力が必要です。

職員は、ご利用者へ最後まで充実した生活を過ごしていただきたいと思っています。研究会に参加する職員の想いは共通であり、お互いの意見を出し合うなど真剣に研究会に取り組んでいます。引き続き法人としての実践を積み重ね、ご利用者のためにも成功例を増やしていけるよう頑張ってください。

## 自立支援介護の重要な4つのケア



本人の意向、状況を抑えるために4つのケアを運動させてケアを考へていきます。それぞれの出来ているところを評価して目標設定を行い、継続してケアを行っています。

